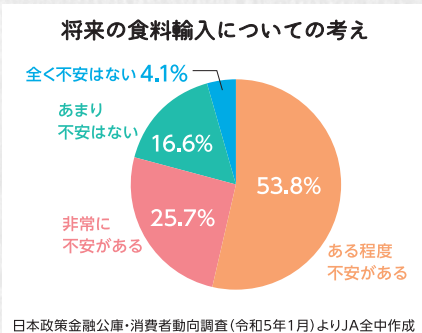




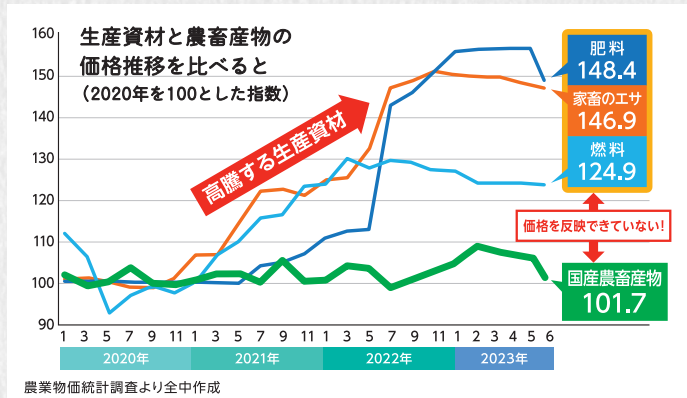
## 「国産」を選ぶあなたは 食の未来を考えている人。

ウクライナ情勢が長期化するなど世界情勢が不安定ななか、**将来の食料輸入について、どう考えますか。**先進国のなかで最低水準の、およそ6割を輸入に頼っている日本。回答者の約8割が「不安がある」と回答した調査結果もあります。また、「国産」を選ぶ理由として、「安心・安全」「おいしい」のほか、「日本の生産者を応援したい」を選ぶ方も。子どもたちの未来の食卓のために、「国産」を選んでみませんか。



## 生産資材価格が上がっている一方で、 「国産」の農畜産物価格は横ばい。

農業の現場では、肥料、家畜のエサ、燃料などの生産にかかせない資材や、流通コストが高騰を続けています。一方で、それらの増加分が、農畜産物の価格に適正に反映できておらず、生産者は大変な苦境に立たされています。今、私たちにできることは、「国産」を食べて応援することではないでしょうか。



## 適正な価格形成を実現するため、法律の制定に向けた検討が開始。

生産資材や流通コストの適正な価格転嫁は、私たちが食べ物を食べ続けるために必要なことです。これは日本だけの課題ではありません。フランスでは自動的にコストの変動分を価格転嫁できる

法律がつくられました。日本でも今、「農政の憲法」といわれる「食料・農業・農村基本法」の見直しが進められており、適正な価格形成に向けた法律の制定を行うことが政府より示されました。

## 「国産」を食べて応援キャンペーン実施中

食べて応援  
その1

JA直売所に3回来店して  
スタンプをGet!

47都道府県とっておきの

3,000円  
相当の

農畜産物・加工品が

合計**14,100**名様に当たります!

期間

2023年10月1日～11月30日



<https://www.asahi.com/ads/nogizaka46ja/kokusyokokusanpcp23/>  
※9月19日からご覧いただけます。

食べて応援  
その2

おいしい秋を、お得に。

今がチャンス

お客様の  
送料負担なし

**送料**をJAグループが負担します!

期間

2023年10月1日～11月末日

※規定数に達した場合、早く終了することがあります。

JA全農の産地直送  
通販サイト



おいしい日本と暮らそう

JAタウン



<https://www.ja-town.com/shop/e/ekokusho/>  
※10月1日からご覧いただけます。

